



やな ぜ

令和5年12月 第8号 発行責任者 新村 幸江

やな ぜ 魂

ともに進む

〈共感・共汗・共歓〉

たくましく

あかるく

あたたかく

寒さ、冷たい風にも負けず、校庭では自分へのチャレンジ「持久走」「縄跳び」に取り組む姿や、学級ごとに楽しむ姿が見られてきました。こうして令和5年を、子供たちの笑顔・頑張る姿で締めくくれることのありがたさをしみじみ感じております。保護者の皆様には日頃からの健康管理、そして教育活動への支援等、様々なかたちでお力添えをいただきましたことに、深く感謝申し上げます。1年間大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



◇築瀬小マスコットキャラクター決定 ～「たまっシー」！～



「本校にもみんなに愛されるマスコットキャラクターを作ろう!」この声をきっかけに、児童会が主体となり、見事実現に至りました。最終は全校生による総選挙で「たまっシー」に決定!「やな ぜ 魂」が具現化され、これから築瀬小の様々な場面で応援してくれると期待します!

◇創意工夫あふれる「なかよしまつり」(2年生)

2年生の生活科では、遊びに使う物を作ったり遊び方を工夫したりしながら、楽しく過ごすことができることをねらった活動が位置付いています。それが、1年生を招待して開催する「なかよしまつり」です。本番を迎えるまでの準備では、子供なりに楽しくなるための工夫を考え、試作し、仲間同士で遊んでみては気付きを伝え合い、よりよい物へと改善してきました。説明を聞いているだけで面白さが伝わり、子ども達の発想に感動の連続でした。当然、本番のおまつりは大盛り上がり。どのブースも1年生に大好評でした。「いらっしやいませ」「ルールを説明します」「すごく上手ですね」「ありがとうございました」などと、相手意識をもったコミュニケーションにも意気込みを感じました。最後には、願いを込めてタブレットで作成したメダルを渡しました。「1年生が笑顔になって楽しむ姿が見られてよかったです」の感想からも、2年生のたくましい成長が目に見えた「なかよしまつり」でした。



◇夢授業 （6年生） ～自分の未来を切り拓くとき～



キャリア教育の一貫として、6年生は夢授業を実施しました。「自分らしい生き方やあこがれる生き方について考え、夢や目標に向かって努力することの大切さを知る」ことがねらいです。当日は、6名の先生方においていただき、各ブースにて児童と近い距離でお話をいただきました。子ども達は、職に就くまでの思いや職業としてのやりがい・工夫など、話してくださるすべてのことに、夢中になって聞き入っていました。目の前でプロのお話を聞けるとあって、目を輝かせつつメモを取り、親近感をもって気軽に質問していました。夢授業を受ける前に描いていた子ども達の職業へのイメージは予想を超え、正に夢授業が、将来に向かう勇気と希望を与えてくださり、そのために努力を惜しまないこと・努力する癖をつける・何でもチャレンジするといった、今やるべきことを示唆してくださいました。先生方との出会いが子ども達の道を切り拓くステップになったことに、感謝・感激です！そして、毎年、このような夢授業を企画・調整して下さる地域協議会関係者のお力添えにも感謝いたします！

◇仲間の挑戦から学ぶ ～今年を頑張ってきた自分に拍手～

冬休み前集会では、仲間の挑戦した作品（文芸・理科学研究）を紹介しました。全校生が一同に会してのメリットを活かして、学年問わずの切磋琢磨、「共に学ぶ」を願いました。味わう、感じる、興味をもつ、考えるなどの心の動きから、来年も自分から動き出す、挑戦を期待したところです。そして今年一年を振り返り、一人一人の頑張りに、応援してくれた仲間へ拍手を送りました。

ことばのちから
一年 ふかや みずき
ありがとうだいすきよ
いわれたら
うれしいきもち
あふれだした
ありがとうだいすきよ
つたえるよ
ぽかぽかきもち
あふれだすね
ことばのちからは
たからもの
やさしいことば
はなしたいね
やさしいことば
あふれたら
せんそうなくなり
へいわだよ

「夏の昆虫採集と標本作り～奥日光でアサギマダラとキペリタテハを追え!～
6年 田所祐人



「白い花は何色にでも染まるのか」
6年 増淵 葵乙



ありがとうはきせき
四年 深谷 水玲
ありがとうってどんなこと
ありがとうはあたり前の反対
お母さんごはんをありがと
お父さん遊んでくれてありがと
妹よ生まれてきてくれてありがと
ありがとうはきせき 私は伝える
(作品の一部抜粋)